

令和元年第 11 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 令和元年 7 月 31 日（水）

午後 4 時 00 分～午後 4 時 25 分

2 ところ 教育委員会室

3 出席委員

高橋職務代理者 齋藤教育委員 土肥教育委員 今野教育委員

4 説明員

森川教育部長 阿部学務課長 高橋学務課長補佐 桜井学務課長補佐

村上指導室長 谷村生涯学習・スポーツ振興課長

谷川生涯学習・スポーツ振興課長補佐 青木総務係長

5 開会

土肥委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

議案第 40 号 平成 31 年度全国学力・学習状況調査結果の公表の件

議案第 41 号 学校施設開放事業に関する規則の一部改正の件

その他 1 令和元年第 2 回市議会定例会一般質問について

概要記録

16:00

●高橋職務代理者 ただいまから、令和元年第11回美唄市教育委員会議を開会いたします。順序第1 会議録署名委員に、土肥教育委員を指名いたします。次に順序第2 会期の決定につきましては、本日1日といたします。次に順序第3 教育長報告、行事報告並びに行事予定について、事務局から説明をお願いいたします。

●森川教育部長 教育長報告等の前に、本日、日下学校給食センター所長が他の公務のために欠席しますのでご報告申し上げます。それでは資料に基づきまして、教育長報告、行事報告・行事予定につきまして、ご説明いたします。

※教育長報告（添付資料 別紙1）

※行事報告、行事予定説明（添付資料 別紙2）

●高橋職務代理者 教育長報告、行事報告・行事予定について、事務局から説明がありました。何かご質問はありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋職務代理者 なければ、次に移ります。次に、順序第4 議案第40号 平成31年度全国学力・学習状況調査結果の公表の件につきまして、事務局より説明をお願いします。

●村上指導室長 議案第40号 平成31年度全国学力・学習状況調査結果の公表についてご説明させていただきます。このことにつきまして、本年4月に行われました全国学力・学習状況調査の結果を、道教委の報告書やホームページに記載するにあたり、各自治体の同意を得るものでございます。照会文案について説明させていただきます。次のページをご覧ください。7月1日付の照会文でございますが、同意を得られた市町村の結果を記載すること、同意・不同意を照会することが述べられており、昨年度の照会文書との変更はございません。次に結果公表に関する道教委の考え方を説明させていただきます。次のページをめくっていただき「別添3」も併せてご覧ください。道教委の考え方1、道教委の説明責任として3点ございます。道教委としても結果の説明責任があること、道教委としても分かりやすい調査結果を示すこと、市町村別の結果を今年度も記載することを述べております。次に道教委の考え方2、市町村の説明責任については2点ございます。小・中学校の教育に対して市町村が権限を有しており、その公表については道教委として分かりやすい公表をするように働きかけることが述べられています。続いて、道教委の考え

方3、道教委による公表の具体的な事については4点あります。次のページの「基本フォーマット」を参考にしてください。別添1、2、3の、このような形になっております。円グラフや棒グラフが載っています。昨年度と同様としまして、道教委の報告書やホームページに記載されたものを添付していますが、このような形で美唄市も行います。参考にしてください。各学校の公表については市町村の判断に任せるとありますが、美唄市は各学校名を公表はしておりません。なお、議案文書の裏面に今後のスケジュールと市教委のスケジュールを示しております。本日火曜日の午後5時からプレス関係の公表を始めます。明日、朝刊で新聞発表がございます。これら道教委の考えを踏まえまして、記載の同意・不同意をお諮りいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

●高橋職務代理者 ただいま事務局から説明がありましたが、委員の皆さまから質問があれば伺います。質問がないようですので、議案第40号 平成31年度全国学力・学習状況調査結果の公表の件につきまして、「同意する」、「同意しない」かを、挙手をもってお諮りいただきます。「ご同意いただける」委員の方は、挙手をもって意思表示をお願いいたします。ありがとうございます。賛成多数ということで、同意いただけるものとします。続きまして、議案第41号 学校施設開放事業に関する規則の一部改正の件について、事務局から説明をお願いします。

●谷村生涯学習・スポーツ振興課長 議案第41号 学校施設開放事業に関する規則の一部改正の件について、ご説明いたします。次のページの新旧対照表をご覧くださいながら説明いたします。学校施設の開放事業に関わります体育館利用の実費徴収額について、これまで、平成21年の3月から見直し改定がされておりました。このことから今年度10月1日から消費税の改正が行われることに伴いまして、実費徴収額について全面的に見直しを行いました。その見直しと消費税の増税分を合わせた新しい料金に改正するものでございます。なお、見直しによりまして、電気相当分ということで25%、暖房料相当分としましては激変緩和措置ということで本来であれば70%、80%と上げなければいけないところなのですが、50%の引き上げという形で設定しております。また、今回のこの引き上げによります値上げ分及び消費税の増税分に伴う一年間の影響額としましては、今年の利用予定額を20団体で16万5,100円としております。これが改正により、23万2,000円としており、影響額としましては、1万6,900円ということになります。これらの施設管理に伴う徴収額をこのような形で改正したいと思いますので、よろしくご審議のほどお願いいたします。私からは以上です。

●高橋職務代理者 ただいま事務局から説明がありましたが、委員の皆さまから何

か質問等ございませんか。

●土肥委員 これは体育館に限っての利用のことなのですか。

●谷村生涯学習・スポーツ振興課長 はい。体育館です。

●土肥委員 今まで教室をお借りして何かするということはなかったのですか。

●谷村生涯学習・スポーツ振興課長 基本的に私たちが管理しています学校施設開放事業という形では、体育館とグラウンドですが、その他に考えられるのは各学校の学校判断という形で教室をお借りすることはあるかと思いますが、この事業とは別のものになっています。

●土肥委員 1つよろしいですか。具体的にこの開放事業の内容と言いますか、どのようなところが借りて何を行なったか、ということをやっと教えてもらえますか。

●谷村生涯学習・スポーツ振興課長 主にスポーツの関係なのですが、バスケットボールですとかフットサル、ミニバレーボール、バドミントン、ダンスなどがあり、その他に郷土芸能ということで太鼓などにも利用されており、郷土芸能活動につきましても、光熱費の実費徴収額は免除という形になっております。また、少年団活動につきましても免除という形にしております。

●高橋職務代理者 これは例えば、幼稚園、保育園等の運動会などで使用したいという場合はどうなりますか。

●谷村生涯学習・スポーツ振興課長 基本的には定期的に活動されている団体に使用いただくこととしておりますので、代替施設として各学校の体育館を使うときには、先ほどお話がありましたように、学校毎に校長の判断でお貸しするというのも可能としておりますので、そのように利用できるのではないかと思います。

●高橋職務代理者 その場合、使用料はどのようになりますか。

●谷村生涯学習・スポーツ振興課長 発生しないと思います。

●高橋職務代理者 他に何か質問はありませんか。ないようですのでお諮りいたします。議案第41号 学校施設開放事業に関する規則の一部改正の件について、ご承認いただけますでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋職務代理者 それではご承認いただいたものとします。次に、その他1 令和元年第2回市議会定例会一般質問について事務局から報告をお願いします。

●森川教育部長 資料をご覧いただきたいと思います。その他1 令和元年第2回市議会定例会についてです。まず、日程についてですが、7月10日、初日の本会議で、会期決定、市長の就任宣誓、所信表明など行われ、その後11日以降、議案審査を行い、7月17日に本会議で単行案件上程と一般質問、18日に一般質問、19日が

常任委員会で 22 日に予算審査特別委員会、補正予算を上程しまして、23 日に本会議を行い終了となっております。2 番目の教育委員会関連案件としましては、常任委員会、契約締結の件ということで美唄市立中央小学校大規模改修工事、それから予算審査特別委員会につきましては、幼児教育無償化実施事業となりまして、これに伴う事務費等補正予算を計上しまして 2 つの案件とも、可決されています。3 番目の一般質問につきましては、全部で 12 名の議員の方が一般質問に立ちまして、内、教育委員会関連で言いますと、教育長職務代理者答弁ということでは 3 名の議員が質疑に立っています。次のページの 1 ページ目から教育長職務代理者による答弁の概要について説明させていただきます。

※ 一般質問答弁内容説明（添付資料）

●高橋職務代理者 ただいま、事務局から報告がありましたが、何か質問があれば伺います。質問がないようですので、その他 1 を終了いたします。以上で本日の議事については終了しましたが、他に何かございませんか。なければ、これをもちまして、令和元年度第 11 回美唄市教育委員会議を閉会いたします。ありがとうございました。

16:25 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員 工 肥 洋 子

令和元年第2回市議会定例会

1 日程

会 期	月 日	曜日	会議別	事 項
第1日	7月10日	水	本会議	会期決定、諸般報告、議長報告、市長就任の宣誓、所信表明、例月出納検査報告、定期監査報告、株式会社ハイテクセンターの経営状況報告、条例・単行・補正予算案件上程、請願・陳情上程
第2日	7月11日	木	休 会	議案審査
第3日	7月12日	金	休 会	議案審査
第4日	7月13日	土	休 会	
第5日	7月14日	日	休 会	
第6日	7月15日	月	休 会	
第7日	7月16日	火	休 会	議案審査
第8日	7月17日	水	本会議	単行案件上程、一般質問
第9日	7月18日	木	本会議	一般質問
第10日	7月19日	金	休 会	常任委委員会
第11日	7月20日	土	休 会	
第12日	7月21日	日	休 会	
第13日	7月22日	月	休 会	予算審査特別委員会
第14日	7月23日	火	本会議	委員長報告、承認案件上程、意見書案上程、請願・陳情上程

2 教育委員会関連案件

【常 任 委 員 会】・契約締結の件（美唄市立中央小学校大規模改修工事）

【予算審査特別委員会】・幼児教育無償化実施事業

3 一般質問

順序	会派	質問者	質問要旨	質問日
1	みずほ議員会	松山 教宗議員	1 選挙公約について 2 コンパクトシティ構想について 3 特別職について 4 総合教育会議について	7月17日
2	市民交流クラブ	山上他美夫議員	1 立地適正化計画について 2 情報公開の基準について 3 文化協会の支援について＜教育長職務代理者答弁＞ （1）文化協会の活動が停止していることについて	
3	令和議委員会	川上 美樹議員	1 市長公約について	
4	無 会 派	山崎 一広議員	1 基本姿勢と考え方について 2 次期美唄市総合計画について	
5	みずほ議員会	谷村 知重議員	1 市長の選挙公約について 2 市長報酬について	
6	市民交流クラブ	伊藤 真久議員	1 市長の公約について	7月18日
7	令和議員会	楠 徹也議員	1 市長の公約について	
8	無 会 派	本郷 幸治議員	1 市長の所信表明について	
9	市民交流クラブ	齋藤久美夫議員	1 道路整備について 2 地域おこし協力隊について	
10	令和議員会	桜井 龍雄議員	1 市長の選挙公約について 2 市長の所信表明について 3 財政状況について	
11	無 会 派	紫藤 政則議員	1 市長の所信表明について 2 美唄市民会館の施設管理等のあり方を巡る諸問題について ＜教育長職務代理者答弁＞ （1）指定管理者の現状について （2）指定管理者制度の認識と課題について （3）補助金の不正受給と刑事告訴について 3 平成28年度（2016）随時監査報告書について	
12	市民交流クラブ	森 明人議員	1 市長公約について＜教育長職務代理者答弁＞ （2）義務教育について	

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

山上 他美夫議員
教育委員会学務課

件 名 3 文化協会の支援について

中項目 (1) 文化協会の活動が停止していることについて

質問内容

①11 月に開催される市民文化祭への対応について

毎年 11 月に開催されている市民文化祭ですが、これまで市民文化祭を主管していた団体が活動休止していることから、市として、今年の市民文化祭をどのように開催や支援をするのか伺います。

②市民の文化活動を担う文化協会への支援について

昨年度まで市民会館を管理していた NPO 法人文化協会が現在活動休止している状態にあります。

この協会は、市民文化の振興を促進し、生涯学習の視点に立った文化団体の育成支援による社会教育の発展、文化活動を中心としたまちづくりの推進に寄与することを目的としています。

このまま休止状態であれば、本市の文化活動の活性化は望めず、多市町村から参加がある道民芸術祭にも参加できないなど、市内活動にとどまらずに影響が広がると思われます。

また、空知の 24 市町村で文化協会に補助金を出していないのは、美唄市だけであり、各市では、年間 10 万円～180 万円の補助がなされています。

財源の裏付けのない団体に対し、市として何らかの支援を考えられないのか、考えを伺います。

答弁内容

(11 月に開催される市民文化祭への対応について) であります
が、

昨年度までの市民文化祭は、教育委員会主催で、主管は、文化協会
と実行委員会、指定管理業務として指定管理者である文化協会が関
連業務を行うほか、教育委員会職員も必要に応じて人的支援をしな
がら開催・実施してきたところです。

今年度においては、昨年度同様、教育委員会主催、主管を実行委員
会での開催を考えておりますが、主管団体の一つである文化協会が
活動休止していることから、参加可能な団体と協力しながら、実行
委員会を構成して開催してまいりたいと考えております。このほ
か、市民文化祭業務が、今年度も指定管理業務となっていること
は、変わりがないところであります。

主催者であります教育委員会といたしましては、市民の文化活動の
発表の場を確保するため、市民文化祭の実行委員会へ人的支援を行
いながら、開催に向けて取り組んでまいりたいと考えております。
次に、市民の文化活動を担う文化協会への支援についてであります
が、

これまで活動していた文化協会については、活動休止していること
は、教育委員会も把握しております。

また、現在、新たな文化団体が、近日中に設立すると伺っているこ
ろです。

市内に2つの文化団体が存在する形となっておりますが、市民の芸
術文化活動の活性化のため、教育委員会としましては、活動休止中
の文化協会と新たな文化団体の状況を把握しながら、それぞれ必要
な対応・支援を行ってまいりたいと考えております。

また、道民芸術祭についても、市内の団体であれば参加可能である
旨聞いていることから、今年度もふるさとバスによる出演団体等の
送迎を予定するなど、市民の活動披露の場が保てるよう、可能な支

援をしてまいりたいと考えています。

なお、補助金交付については、行財政改革により団体運営補助から事業に対する補助へ移行した経緯などもあることから困難な状況であります。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

再質問

山上 他美夫議員
教育委員会学務課

件 名 3 文化協会の支援について

中項目 (1) 文化協会の活動が停止していることについて

質問内容

美唄市の市民文化が 2 分するような事態に対し、美唄の文化を主導する教育委員会としては 2 つの文化協会に対し、何ら調整も協議もしない、傍観人のような答弁では教育委員会の存在を疑いますが、教育委員会としては、2 つの文化協会の調整役を担うのか、更にはどちらの文化協会を正式と認知されるのかを伺います。

答弁内容

（2 つの文化協会の調整役について）であります、これまでの文化協会と設立が間近となっている文化団体それぞれの状況を把握し必要な対応・支援を行うと答弁させていただきましたが、教育委員会としましては、それぞれの団体の特色を把握しながら、2 つの団体の調整役を担い、必要に応じた支援を行いながら、美唄の文化の振興に努めてまいりたいと考えております。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

紫藤 政則 議員
教育委員会学務課

件 名	2	美唄市民会館の施設管理等のあり方を巡る諸問題について
中項目	(1)	指定管理者の現状について

質問内容

①2019 年度の協定内容と第一四半期の事業実施状況について

今年度、指定管理者が変更となったが、変更になったことによるこれまでとの協定内容の違いと、この四半期の業務実績について伺う。

また、市民会館内に食堂があるが、食堂は市が行政財産の一部使用許可により運営しているようだが、同じ業者となったのに区別する必要はあるのか。また、食堂の運営に対して以前とは条件が異なるようだが、どのような経緯でどのように変更されているのか、あわせて、運営状況についてどうなのか伺う。

②2018 年度の事業実施報告内容について

文化協会の累積欠損金については平成 30 年度末で解消したと聞き及んでいるが、どのような管理運営をしたことにより財務状況の改善が図られたのか。すでに平成 30 年度の市民会館の指定管理業務に対する事業報告書が提出されていると思うので、平成 30 年度の事業費予算と平成 31 年度の予算に加え、業務改善された主な要因について伺う。

答弁内容

(2019 年度 (平成 31 年度) の協定内容と第一四半期の事業実施状況について) でありますが、

平成 30 年度までの指定管理者と現在の指定管理者とで協定内容に特段の変わりはありませんが、管理業務において、これまで外部委託していた清掃業務が、現在の指定管理者では直営となっているほか、大ホールの音響・照明業務についても一部直営で実施しているところが違いとなっております。また、四半期の業務実績については、市民会館利用数が 137 件で前年同期が 147 件と 10 件少ない状況であります。

市民会館内の食堂については、従前より指定管理業務とは区分し、市の行政財産の一部使用許可という形で食堂を経営していただいております。このため、今回、指定管理者が変更となりましたが、市民会館における指定管理業務には食堂経営は含んでいないため、区分しているところであります。

食堂運営条件についてですが、平成 28 年度以前と現在とでは、変更となっております。この経過としては、毎年、事業者に対して次年度以降の意思確認をしておりますが、平成 28 年度に確認したところ、平成 29 年度以降の継続意思がないことから、市民会館の食堂継続のために、平成 29 年 3 月に光熱水費の見直しや行政財産使用料の免除など、従前より使用条件を緩和してプロポーザルによる公募を実施することとしました。

公募の結果、市外の 1 業者の応募があったものの、最終的に応募を取り下げたため、食堂の継続に向けた方策として、従前の事業者、公募条件と同じ条件で再度食堂経営について打診したところ、承諾していただき、今日に至っております。

なお、食堂における四半期の利用状況については、利用者が 1,359 人で前年同期が 1,174 人で 185 人増えている状況であります。

次に、2018 年度 (平成 30 年度) の事業実施報告内容についてであります、

平成 30 年度の指定管理業務の収支決算については、利用料収入

3,849,200 円、指定管理料 36,319,000 円、合計 40,168,200 円の収入に対し、35,248,550 円の支出で 4,919,650 円の黒字決算となっております。

また、市の事業費予算については、平成 30 年度は人件費として 16,466 千円、物件費 19,658 千円で合計 40,331 千円、平成 31 年度は人件費 16,000 千円、物件費 15,055 千円で合計 37,447 千円であり、2,884 千円の減額となっています。

黒字決算となった要因といたしましては、大ホールの音響・照明業務は、業務が生じる都度依頼するスポット契約になっていますが、仕込み業務を行う日に、利用者との打ち合わせを行うなどの調整を図り、外部委託費を圧縮し予算額より 173 万円、光熱水費においては、206 万円、人件費で 62 万円、消耗品費や通信費などで 70 万円の経費削減が図られたことと、あわせ、利用料収入については、ほぼ予算通りの収入を確保できたことも大きな要因の一つと分析しているところであります。

再質問

紫藤 政則 議員
教育委員会学務課

件 名 2 美唄市民会館の施設管理等のあり方を巡る諸問題について

中項目 (1) 指定管理者の現状について

市民会館内の食堂経営についてですが、現在の指定管理者と食堂事業者が同一であるのであれば、なぜ、一体的な管理としないのか、改めて伺う。

（市民会館内の食堂について）ではありますが、
昨年 9 月に実施した指定管理者の公募の募集要項において、従前ど
おり食堂を含めないで募集したため、指定管理業務と食堂が区分さ
れているところであります。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

紫藤 政則 議員

総務部総務課

件 名 2 美唄市民会館の施設管理等のあり方を巡る諸問題について

中項目 (2) 指定管理者制度の認識と課題について

質問内容

①基本認識と監督のあり方について

②選定委員会の選定基準、配点と評価のあり方について

③「地元企業優先」の考え方と実態について

地元企業優先ということで指定管理者へ指導等行っていたようだが、何を根拠にされているのか伺う。あわせて、指定管理者へそのような指導をしているのであれば、教育委員会も地元優先という考えで予算執行していると思うが、市内市外の支出割合はどうなっているのか。

④市議会、市議会議員の役割について

指定管理者の選定や指定に対する市議会、市議会議員の役割についてどのように考えているのか。

答弁内容

(指定管理者制度の認識と課題について) ではありますが、

はじめに、指定管理者制度は、公の施設について、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、施設の設置の目的を効果的に達成するため設けられた制度であり、住民サービスの向上や施設管理の効率化などが図られているところであります。

次に、監督のあり方につきましては、美唄市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第8条には、管理の業務及び経理の状況に関し、必要に応じ報告を求め、実地に調査し、必要な指示を行うことができること、また、同条例第9条には、指定の取り消し又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができることと規定されていることから、指定管理者を監督する側の責任は大変重要であると認識しており、市民に対して良質なサービスを提供するためにも、適正な管理を行うことが大切であると考えております。

次に、指定管理者の選定基準につきましては、同条例第4条の規定に基づき、団体などから提出された申請書類を基に選定の基準に照らして総合的に審査し、最も適当と認める団体を候補者として選定することとなっており、具体的な選定方法、審査の方法、点数評価の方法については、美唄市指定管理者候補者審査・選定基準に規定されているところであります。

次に、配点と評価のあり方につきましては、指定管理者制度モニタリングマニュアルに基づき、毎年度終了後に、指定管理者がモニタリング評価基準により行った自己評価について、施設所管課としての評価を実施した結果を選定委員会に諮ったのち、私が報告を受け、市のホームページなどで広く市民に公表しているところであります。

（「地元企業優先」の考え方と実態について）であります、一般競争入札の地域限定型以外は、地元企業優先という考え方について、明文化されたものではありませんが、市税を投入していることや、これまでの議会議論、市内経済の活性化の観点などから、市内でできるものは市内の業者に発注するようにしており、こうした考え方による業務執行を指定管理者にもお願いしていたところであり、指定管理者から提出される事業計画書においても地域貢献等という項目の中で、地元雇用、市内発注等の考え方を確認しているところです。また、教育委員会の予算執行の市内市外の割合について

は、把握できていませんが、学校配当予算に係る予算執行状況については、市内発注の割合は平成 29 年度実績ですが、図書・教材費について、市内発注割合は約 74%であり、図書費については、100%となっております。

- 次に、市議会、市議会議員の役割についてであります、指定管理者の選定に当たり指定管理者を指定する際には、地方自治法及び市の条例の規定に基づき、議会の議決を求めることとなっておりますので、当該議案の審議及び可否の議決などが役割としてあると考えております。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

紫藤 政則 議員
教育委員会学務課

件 名	2	美唄市民会館の施設管理等のあり方を巡る諸問題について
中項目	(3)	補助金の不正受給と刑事告訴について

質問内容

- ①告訴に至る経緯と今後の見通しについて
- ②補助事業の概要、損害額と返還措置状況について
- ③詐欺罪・横領罪と犯罪の具体的事実について
- ④告訴に伴う財政支出について
- ⑤類似事件の有無について
- ⑥市長部局との協議や法律家の助言等の内容について

答弁内容

(補助金の不正受給と刑事告訴について) ではありますが、はじめに、告訴に至る経緯と今後の見通しにつきましては、平成 26 年度、「イリス弦楽四重奏団美唄コンサート」並びに「風間杜夫落語独演会&トークショー」の 2 つの補助事業に対して交付した美唄市民会館文化補助事業補助金について、虚偽の補助申請及び補助事業等実績報告書の提出があった可能性があるとして、去る 2 月 7 日、個人連名による調査依頼書が美唄市教育委員会に提出されたところです。

この調査依頼を受け、本年 2 月 13 日、美唄市教育委員会補助金等交付教育委員会規則に基づき、当時、当該補助金の申請他、書類作

成に関わった特定非営利活動法人美唄市文化協会関係者への聞き取り及び関係諸帳簿等を調査した結果、イリス弦楽四重奏団美唄コンサートについては、特定非営利活動法人美唄市文化協会の当時の理事長及び職員1名により、美唄市民劇場の主催事業とする虚偽の補助申請及び事業等実績報告書が提出されるとともに、領収書の改ざん、架空の領収書の作成の事実が確認されたところです。

さらに、この2名については、当該事業について、特定非営利活動法人美唄市文化協会を主催者として独立行政法人日本芸術文化振興会からも補助金を受給し実績報告書を提出する等、二重の収支決算と判断される補助金手続きがなされていることが確認されました。

また、「風間杜夫落語独演会&トークショー」についても、市教育委員会補助金の交付規定に違反するものと判断される不適切会計処理が確認されたため、これら補助金手続きに関与した前述2名について、詐欺罪及び横領罪により補助金を不正受給した可能性があるものとして、平成30年3月2日、刑事告訴することとしました。

その後、告訴状の不備について指摘があり、訴状内容について弁護士に相談し、同年7月11日、告訴状を再提出し受理され、現在も捜査が進んでいるものと思われますが、現在までのところ警察からの連絡はないところであります。

なお、文化協会が主催者となり、独立行政法人日本芸術文化振興会から受けた芸術文化振興基金助成金につきましては、現在、刑事告訴している事業への助成であり、平成30年5月29日に実施された文化協会に対する助成対象活動の現地調査において不正事実が確認されたとして、同年10月26日文化協会に対して平成26年度芸術文化振興基金助成活動における助成金交付決定取り消し及び返還について命じた旨、日本芸術文化振興会から市教委に情報提供があったところであります。

次に、補助事業の概要、損害額と返還措置状況についてであります。美唄市民劇場からの補助申請によると、事業概要は、美唄市民劇場が主催者となり、「イリス弦楽四重奏団美唄コンサート」を市

民会館大ホールにて開催するほか、市内の保育園児や幼稚園児を対象とした音楽会、養護学校での演奏会を平成 26 年 8 月 24 日（日）に開催する事業でありました。

補助金の返還請求についてですが、一般的な例で言いますと、補助金の不正受給に該当する場合、その申請をした方、又は団体に対して補助金の返還を求めることになります。今回の件につきましては、美唄市民劇場が知りえない中での申請ということでそれに対して教育委員会が市民劇場に対しまして補助金の返還請求ができないものと判断しております。

なお、現在、警察による捜査に委ねている案件でありますので、損害額については、今後出される警察の捜査等の結果を踏まえ、適切に判断してまいりたいと考えております。

次に、詐欺罪・横領罪の具体的事実についてであります。先程、答弁した経緯のとおり的事実が確認されたことにより告訴し、現在、警察の捜査に委ねている案件でありますので、ご質問の内容については、答弁を差し控えさせていただきます。

次に、告訴に伴う財政支出についてであります。弁護士への相談料に加え、告訴状作成料を支出しております。内訳については、弁護士報酬として、2 時間の相談が 2 回、1 時間の相談が 1 回で 5 万 4 千円、告訴状（案）作成料として 10 万 8 千円で合計 16 万 2 千円となっております。

次に、類似事件の有無についてですが、市及び教育委員会が刑事告訴した事例はないと承知しているところであり、民事事件として訴訟を起こした事例は過去にあったと記憶しているところであります。

次に、市長部局との協議や法律家の助言等の内容についてありますが、調査の結果、補助金を不正受給した可能性があることが判明したことから、法制担当部署と協議のうえ、弁護士を紹介していただき、調査結果をもとに法的手段について相談し、詐欺罪及び横領罪の疑いがある旨の助言をいただいたところであります。その後、

書類不備の指摘に伴い訴状内容を整理する中で横領罪の可能性は低いとの助言を受けるとともに、告訴状案作成を依頼したところで
す。

再質問

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

中項目 (3) 補助金の不正受給と刑事告訴について

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

再々質問

紫藤 政則 議員

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

- | | | |
|-----|-----|----------------------------|
| 件 名 | 2 | 美唄市民会館の施設管理等のあり方を巡る諸問題について |
| 中項目 | (3) | 補助金の不正受給と刑事告訴について |

質問内容

不正受給について、本人は使い込んだものはないと言っていることから告訴は重たい。市として損害があったのであれば、補助金返還の手続きが必要ではないか。

答弁内容

(補助金の返還について) であります、
現在、警察において捜査中なので、今後出される予定の捜査結果により必要な対応をしてまいりたいと考えております。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

森 明人議員
教育委員会学務課

件 名 1 市長公約について

中項目 (2) 義務教育について

質問内容

(1) 小中学校給食費無償化について

- ① 美唄市における給食費未納について伺う。
- ② 義務教育費の中で一番負担が大きい給食費について伺う。
- ③ 給食費は学校給食法において保護者が負担することとされていることについて伺う。
- ④ 全国的には主に 3 万人以下の自治体で給食費の無償化が進められているが、北海道内で給食費を無償化している自治体について伺う。
- ⑤ 全国的に給食費の無償化や給食費への補助が増えた背景について伺う。

答弁内容

(小中学校給食費無償化について) であります、
①はじめに、美唄市における給食費の未納の状況についてであります、市内小中学校における平成 30 年度分の給食費未納額は約 203 万円、徴収率は約 97.3%であり、平成 31 年度当初における過年度分の給食費未納額の総額は約 461 万円となっているところであります。

②次に、現在の給食費の額につきましては、1食当たり小学校 279 円、中学校 332 円となっており、年間給食提供日数をおよそ 200 日とした場合、小学校では年間で児童生徒一人当たり 55,800 円、中学校では 66,400 円の保護者負担額となるところであります。

③次に、学校給食における保護者負担の内容につきましては、学校給食法において、学校給食従事職員の人件費や学校給食の施設、設備等に要する費用は設置者の負担、食材費については保護者の負担とされているところであります。

④次に、道内において給食費を無償化としている自治体といたしましては、小・中学校ともに無償化としているのが 15 町村あるほか、三笠市が小学校のみ無償化していると承知しております。

⑤次に、全国的に給食費の無償化や給食費への補助を実施する自治体が増えている背景といたしましては、自治体の施策としての子育てに係る経済的負担の軽減や、将来を担う人材となる子どもたちを地域で支える体制づくりなどの子育て環境の充実、移住・定住の促進や、学校における食育の推進などがあると考えているところであります。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

再質問

森 明人議員
教育委員会学務課

件 名 1 市長公約について

中項目 (2) 義務教育について

質問内容

(1) 小中学校給食費無償化について

①・児童生徒ごとの未納の主な原因についてはどのように認識しているのか伺いたい。

・未納の保護者へどのような対応をしているのか伺いたい。

・保護者への督促はどのように行っているのか伺いたい。

②・学校給食法の保護者負担について先ほどの答弁でわかりました。

食材の仕入れにおいて地産地消は勿論ですが、コスト削減に関してどのような取り組みをしているのか伺いたい。

③・先ほどお答えいただいた、将来を担う人材となる子どもたちを地域で支える体制づくりなど子育て環境の充実、移住、定住の促進や、

学校における食育の推進等と言われました。

これは板東市長の公約に合致しているものと考え、無償化を目指した負担の軽減を検討していただきたい。

・また美唄市においては、多子世帯への給食費（補助）の優遇制度がいまだかつてない状況ですが、今後の見直しは可能か。

答弁内容

（小中学校給食費無償化について）でありますが、

①はじめに、給食費が未納となる主な原因としては、保護者の経済的な理由や責任感の欠如などがあるものと認識しております。

また、未納のある保護者への対応としまして、まずは学校が保護者に対し督促、納付相談等を行い徴収に努めておりますが、年度を繰り越した給食費の未納分については、学校給食センターと学校給食運営協議会の臨時徴収員が、各学校と連携を図りながら保護者への督促、納付相談、訪問徴収等により未納金の解消に努めているところです。

②次に、食材の仕入れにおけるコスト削減に関する取組みとしましては、調味料など通年で使用する食品は年度初めに食材卸売業者から見積りを取り、また肉や野菜などの食品は食材納入業者から毎月見積りを取り、最低価格での落札としております。

③次に、子育てにかかる保護者の経済的負担が軽減されることは、将来を担う人材となる子どもたちを健やかに育てるための環境づくりにもつながることと考えておりますので、本市における給食費の無償化または多子世帯への給食費補助制度を含む保護者の負担軽減の実施について、調査・研究してまいりたいと考えております。

平成 31 年 第 2 回 定例会 一般質問

再々質問

森 明人議員
教育委員会学務課

件 名 1 市長公約について

中項目 (2) 義務教育について

質問内容

(1) 小中学校給食費無償化について

① 平成 30 年度における給食費未納額 203 万、過年度分の給食費未納額の総額 461 万円を今後どのようにするのか？

また、今まではどうしてきたのか伺いたい。

② 先ず、多子世帯への給食費補助制度を優先とし考慮願いたいと思っております。

また、調査・研究との答弁をいただきましたので、財源の確保等もありますのでしっかり調査していただき、今後の議会にて継続して質問を

させていただきたいと思います。

答弁内容

(小中学校給食費無償化について) であります。

過年度分の未納金については、生活状況等の事情により一括での納付が困難な状況にある保護者については、これまでも徴収員による訪問徴収を基本として分納により納入していただいているところであります。

学校給食法において食材費は保護者の負担となることを踏まえ、新

たな未納金が発生しないよう、給食費の徴収率の向上、年度内の完納に向け、保護者の理解のもと給食費の適正な納付をしていただくよう、今後も努めてまいります。

【別紙 1】

教 育 長 報 告

自 令和元年 6 月 21 日

至 令和元年 7 月 30 日

区 分	会 議 等
6月21日	第 9 回教育委員会議 市長会議室
28日	令和元年第 4 回臨時会 議場

上記のとおり報告する。

令和元年 7 月 31 日

美唄市教育委員会

教育長職務代理者 高 橋 泰 浄

6 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
21	金	ブックスタート（3歳児）	9:20	図書館児童室	生涯学習課・スポーツ振興課
22	土				
23	日	第26回ファミリーサイクリング	8:30	市役所前(出発・到着)	生涯学習課・スポーツ振興課
24	月	キッズ・アスリートスクール④	16:30	中央小体育館	生涯学習課・スポーツ振興課
25	火	キッズ・ダンス教室⑦	16:00	体育センター	生涯学習課・スポーツ振興課
26	水				
27	木				
28	金				
29	土				
30	日				

7 月 行 事 報 告

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	月				
2	火	キッズ・ダンス教室⑧	16:00	体育センター	生涯学習・スポーツ振興課
3	水				
4	木				
5	金				
6	土				
7	日	東明駅舎開放日	9:00	東明駅舎	生涯学習・スポーツ振興課
		郷土史料館見学ガイド	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
8	月				
9	火	キッズ・ダンス教室⑨	16:00	体育センター	生涯学習・スポーツ振興課
10	水				
11	木				
12	金	リズムピクス③	16:20	児童館他	生涯学習・スポーツ振興課
13	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習・スポーツ振興課
14	日				
15	月				
16	火	キッズ・ダンス教室⑩	16:00	体育センター	生涯学習・スポーツ振興課
17	水				
18	木	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
19	金	第4回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	
20	土	ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習・スポーツ振興課
21	日	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
22	月	第4回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	指導室
		キッズ・アスリートスクール⑤	16:30	総合体育館	生涯学習・スポーツ振興課
23	火	キッズ・ダンス教室⑪	16:00	体育センター	生涯学習・スポーツ振興課
24	水				
25	木				
26	金	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習・スポーツ振興課
		リズムピクス④	16:20	児童館他	生涯学習・スポーツ振興課
27	土	夏休み子ども映画会	10:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
28	日				
29	月				
30	火	キッズ・ダンス教室⑫	16:00	体育センター	生涯学習・スポーツ振興課

8 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	木				
2	金				
3	土	夏休み子ども映画会	10:00 13:30	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
		キッズ・ダンス教室成果発表	10:20	市役所前ステージ	生涯学習・スポーツ振興課
4	日	東明駅舎開放日	9:00	東明駅舎	生涯学習・スポーツ振興課
		郷土史料館見学ガイド	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
5	月				
6	火				
7	水	キッズ・アスリートスクール⑥	10:00	温水プール	生涯学習・スポーツ振興課
8	木	キッズ・アスリートスクール⑦	10:00	温水プール	生涯学習・スポーツ振興課
9	金	リズムピクス⑤	16:20	ビバオイの里プラザ児童館	生涯学習・スポーツ振興課
10	土	夏休み子ども映画会	10:00 13:30	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
		おはなしの会ブックスタート（3歳児）	10:30	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
11	日				
12	月				
13	火				
14	水				
15	木	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
16	金				
17	土	夏休み子ども映画会	10:00 13:30	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
		おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習・スポーツ振興課
18	日	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
19	月				
20	火				
21	水	第5回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	指導室
22	木	第5回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	指導室
23	金				
24	土	2019年度第1回美唄キッズ漢字検定	9:30	市民会館	生涯学習・スポーツ振興課
25	日				
26	月	キッズ・アスリートスクール⑧	16:30	総合体育館	生涯学習・スポーツ振興課
27	火				
28	水				
29	木				
30	金	リズムピクス⑥	16:20	ビバオイの里プラザ児童館	生涯学習・スポーツ振興課
31	土				